

履修単位様式

科目名	保健体育	英語科目名	Physical Education
開講年度・学期	平成 27 年度・後期	対象学科・専攻・学年	2 年機械工学科
授業形態	実技	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	三原 大介	居室 (もしくは所属)	講義棟 2 階研究室
電話	0285-20-2184	E-mail	mihara@oyama-ct.ac.jp
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準
1. サッカーの基本的技術及びルール・審判法を身につけ、正しい動きができること。	⑥		
2. バドミントンの基本的技術を身につけ、ゲームができること。	⑥		
3. 持久走の基本的技術を身につけること。	⑥		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1. サッカーのルール・審判法を理解し、ゲームの中で基本技術ができる。(5 段階評価)			
2. バドミントンのルールを理解し、基本技術であるサービス・ストローク・スマッシュ・フットワークができる。(5 段階評価)			
3. 「持久走」の基本技術を理解し、男子 1500m・女子 1000m の距離をリズムよく走ることができる。(5 段階評価)			
評価方法			
1. サッカーのドリブル・パス・シュートの試験を行い 5 段階評価する。			
2. バドミントンの正しいフォームでのラリー、サービス、スマッシュを打つことができ、ゲームができる。(5 段階評価)			
3. 男子 1500m・女子 1000m の記録測定を行い 5 段階評価する。(悪天候の場合はシャトルランを実施する)			
*授業態度、基本的技術、チーム成績を総合的に勘案し、A、B、C、D、E の 5 段階で評価する。			
*基本的に出席を重視し、欠課数が 1/3 を超える者は評価の対象にしない。			
授業内容			
サッカー			
・ウォーミングアップ・クールダウンの方法、キック、パス、ドリブルの基本練習・・・1 週			
・ドリブル、パス、シュートの練習、ルールと審判法・・・1 週			
・基本技術の確認、班分け、ゲーム・・・1 週			
・基本技術の確認、ゲーム・・・2 週			
・スキルテスト・・・1 週			
*雨天など天候不順の場合は、室内競技を実施する。			
バドミントン			
・ルール説明、基本技術のラリー、サービスの練習・・・2 週			
・審判法、ゲーム・・・4 週			
・スキルテスト・・・1 週			
持久走			
・ウォーミングアップ、男子 1500m・女子 1000m の練習・・・1 週			
・ウォーミングアップ、男子 1500m・女子 1000m の記録測定・・・1 週			
キーワード	サッカー、バドミントン、持久走、コミュニケーション		
教科書	特になし		
参考書	特になし		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	保健体育		
現学年の関連科目	保健体育		
次年度以降の関連科目	保健体育		
連絡事項			
学校指定の体操着、体育館シューズを着用すること。それ以外は認めない。用具は学校で用意する。自分のラケットを持参しても良い。体育着忘れは減点かつ実技参加は認めない。遅刻は減点、遅刻 3 回は、授業 1 回の欠席にする。各クラスの週番は、必ず授業前の用具の準備、連絡事項の伝達を行うこと。			
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 18 日		